



進路通信

岐阜県立西濃高等特別支援学校

進路指導部

中学生向け特別号：令和7年12月

3年間で「社会で働く力」が成長します！

本校は8年前に開校した、まだ新しい高等特別支援学校です。
「卒業後はどんな仕事に就けるの？」

「正社員になれますか？」

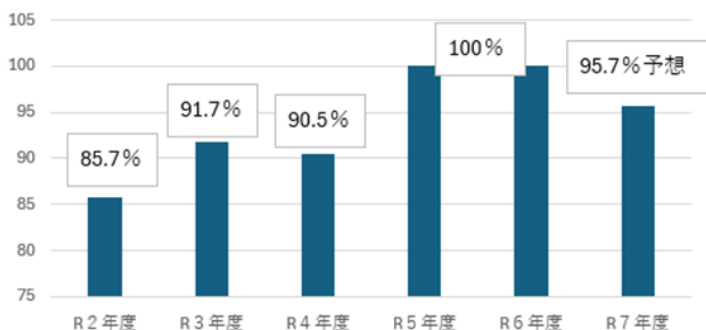
開校当初は、保護者の皆様からこのような質問を多くいただきました。地域の企業様からも「どんな生徒がいるの？」「しっかり働けるの？」という質問もありました。

実は、開校当初の1期生・2期生は正社員での就職が約3割程度でした。企業から理解を得られていなかったことや、生徒の実力をしっかりと把握してもらえていなかったことが理由だと考えています。

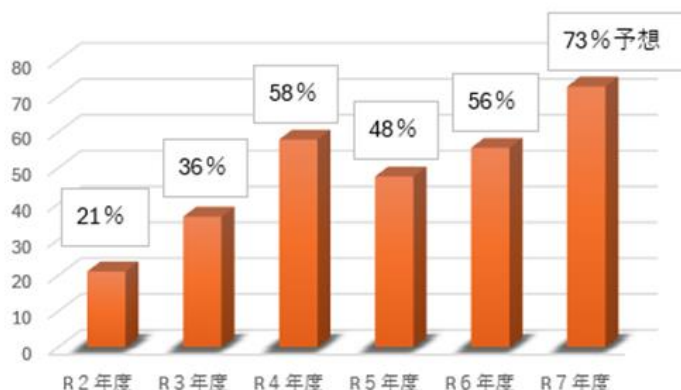
その後、本校では企業へ何度も足を運び、見学や実習を通して生徒の力を丁寧に伝えてきました。1期生や2期生等卒業生の頑張りの大きな影響があると考えています。

その結果、今年度の就職内定者のうち、7割以上の生徒が正社員として採用されることになりそうです。障がい者雇用枠での採用とは言え、正社員で入社する生徒は一般高校生と同等の初任給をいただけています。

一般企業への就職率



正社員率



もちろん、生徒の希望や実態に合わせて、契約社員・短時間勤務からスタートする生徒もいます（3割～4割）。それは社会の中で「育てながら伸びていく働き方」であり、本人・学校・企業ともに納得した上でのスタートです。入社後数年経ち、フルタイム勤務になる卒業生や正社員になる卒業生も多数います。

県外企業への就職も広がっています

近年は、下記のような県外企業（製造業中心）へも就職が進み、寮生活と交代勤務（夜勤等もあり）をしながら働く生徒も増えています。（入社へのハードルは高いです）

・トヨタ自動車 ・アイシン ・トヨタ車体 ・京セラ 等

※入社した企業は、本校ホームページの進路コーナーに年度別に全て掲載しておりますのでご覧ください。

在学中に「自分に合う仕事」を発見！

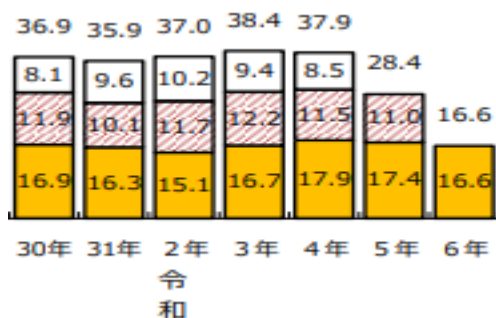
本校の最大の強みは、在学中に複数（4～6社程度）の企業で実習ができることです（実習先は学校がほぼ準備します）。「実習→振り返り→自己理解・目標設定」を繰り返すことで、自分の適性を理解し、自分に合った職場や仕事を見つけやすくなります。※具体的な実習期間はホームページの進路コーナー「現場実習のお願い」にある「実習パンフレット」をご覧ください。

卒業後のサポートと3年以内離職率

本校の卒業生は卒業時に地域（居住地）に応じた「就業・生活支援センター」に登録し、就職後もサポートを受けます。主な内容は定期的な面談、メール等での相談、会社との間に入ってもらう職場内の調整、離職後のサポートです。学校も原則3年間という区切りを設けていますが、支援センターと共にサポートを行います。

このような外部機関への相談は特別支援学校の卒業生が主に受けられる支援です。その結果、本校の「3年以内離職率」は1期生から順に21%（令和3年）、14%（4年）、16%（5年）、19%（6年）と推移しています（一般高校生の約半分に収まっている状況）。

（参考）一般高校生の3年以内離職率：厚生労働省



自動車免許取得率

本校の3年生の自動車免許所得率は約7割です。卒業後に取得する人も加えると7割～8割が自動車免許を取得しています。自動車通勤できると様々な働き方に対応することができます。

本校こんな中学生におすすめです！

- ・実習しながら、自分に合った仕事を探したい。
- ・県外で寮生活をしながら、製造業で働きたい。
- ・卒業後もサポートを受けながら働きたい。
- ・専門的に介護を勉強して、介護職で働きたい。 など